

(単位：千円)

課 名 等	細 目 事 業 名	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	左 の 財 源 内 訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
農 産 物 マ ー ケ テ ィ ン グ 戦 略 課 ・ 販 売 拡 大 担 当	園 芸 品 販 売 拡 大 事 業	43, 193	44, 193	40, 879		(諸) 213	40, 666
	1 事業目的 「園芸王国高知」を支える基幹流通のさらなる発展を図り、全国における県産園芸品の販売拡大につなげる。 また、県産花きの販路開拓を図るため、フローリスト等の花関係者を招へいし商談会を開催するとともに、県内の若い世代を対象とした花に親しむ花育事業等により、消費拡大につなげる。 2 事業実施期間 平成26年度～（高知県園芸品販売拡大協議会 令和2年度～、花きの取組 平成21年度～） 3 主な事業内容 ◎ 園芸品販売拡大協議会負担金 23, 114 [(一) 23, 114] 事業主体：高知県園芸品販売拡大協議会 全体事業費：46, 228千円（県1／2、JAグループ高知1／2） 事業内容：産地、仲卸業者等の市場関係者、実需者との連携を強化し、一体となった販売PRを行い、園芸品の販売を拡大する。 ○関東および関西の大都市圏を中心に全国6地域（京浜、中京、京阪神、東北、北陸、中四国）における県産青果物の販売を強化 ○中食や外食、冷凍食品などの業務需要への提案の強化 高知の花販路開拓支援事業委託料 497 [(一) 497] 委託内容：県内外のフローリスト等の花関係者を招へいし生産者との商談会や産地視察を実施し、県産花きの利用提案および販路開拓を支援 委託先：未定 契約方法：随意契約 4 主な事業実績（令和6年度） 高知県園芸品販売拡大協議会の実績 ・卸売会社と連携した販売拡大 （業務委託）国内：京浜8社、京阪神11社 輸出：（青果物）関東1社、（花き）関西1社 （事業支援）国内：京浜1社、京阪神2社、中京2社、東北1社、北陸1社、中四国1社 ・業務需要の提案強化 取扱い会社への委託：1社 業務需要分析：10品目、産地セミナー：2回 高知の花販路開拓支援事業の実績 ・展示商談会の開催（1月）：出展者14事業者、実需者51人（市場20人、生花店等31人） ・県内高等学校での花いけバトル体験の実施（2校）						

(単位：千円)

課 名 等	細 目 事 業 名	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	左 の 財 源 内 訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	野菜価格安定 対 策 事 業	76,027	7,696	22,614			22,614
農 産 物 マ ー ケ テ ィ ン グ 戦 略 課 ・ 輸 出 ・ 流 通 企 画 担 当	1 事業目的	生産者の経営安定と野菜の安定供給を確保するため、計画的に生産出荷される対象野菜の市場価格が低落した際に価格補填するための資金造成を補助する。					
	2 根拠法令等	野菜生産出荷安定法					
	3 事業実施期間	昭和49年度～					
	4 事業内容	(1) 指定野菜価格安定対策事業費補助金 19,912〔（一）19,912〕 指定野菜産地の対象品目の市場販売価格が著しく低落した場合に、生産者に交付される価格差補給金の原資となる資金造成を支援 対 象 品 目：冬春きゅうり、冬春なす、冬春ピーマン、春ねぎ、秋冬ねぎ 補 助 先：（公社）高知県青果物基金協会 補給金被交付団体：JA高知県 資 金 負 担 割 合：国3／5 県1／5 生産者1／5 *H23.8申込分から、県及び生産者の負担割合が上記の1／2となる軽減措置 *R2.8申込分から負担軽減率の割合が見直され、冬春ピーマンは1／2から9／10に変更					
		(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業費補助金 2,545〔（一）2,545〕 対象品目の市場販売価格が著しく低落した場合に、生産者に交付される価格差補給金の原資となる資金造成を支援					
		■特定野菜事業 対 象 品 目：さやいんげん、にら、ブロッコリー、ししとうがらし、オクラ、みょうが 補 助 先：（公社）高知県青果物基金協会 補給金被交付団体：JA高知県 資 金 負 担 割 合：国1／3 県1／3 生産者1／3 （国1／2 県1／4 生産者1／4：ブロッコリーのみ）					
		■指定野菜事業 対 象 品 目：冬春トマト、夏秋ピーマン、冬春なす 補 助 先：（公社）高知県青果物基金協会 補給金被交付団体：JA高知県 資 金 負 担 割 合：国1／2 県1／4 生産者1／4					
	5 主な事業実績（令和6年度）						
		・指定野菜価格安定対策事業費補助金交付額					7,531千円
		・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業費補助金交付額					なし
	*令和6年度は、既造成金による積立資金で事業を実施						

(単位：千円)

課 名 等	細 目 事 業 名	令和6年度	令和6年度	令和7年度	左 の 財 源 内 訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	特産農産物 販売拡大事業	10,711	9,694	10,499			10,499
	1 事業目的 特色のある県産農産物（園芸品、米、茶、有機農産物）の販売促進の取組を支援し、外商を拡大する。 2 事業内容 (1) 県産米消費拡大事業委託料 3,205 [(一) 3,205] 委託内容：売れる米づくりのための食味値分析調査及び取組周知に係るPR事業 委 託 先：未定 契約方法：未定 (2) 土佐茶振興協議会負担金 1,242 [(一) 1,242] 土佐茶振興協議会が実施する土佐茶の生産振興及び消費拡大への取り組みを支援 事業主体：土佐茶振興協議会 負担割合：1／2以内 (3) 販売拡大総合支援事業費補助金 4,843 [(一) 4,843] イベントや商談会の開催(出展)、バイヤーの産地招へい、量販店等でのフェアの実施、WEB販売等を支援 補 助 先：市町村、JA、協議会等 補 助 率：1／2以内、2／3以内（有機） (4) 事務費 1,209 [(一) 1,209] 有機農産物生産者の外商力向上を目的に講習会開催や商談会への出展、バイヤーとのマッチングを支援 3 主な事業実績（令和6年度） ・土佐茶振興協議会によるイベントでの水出し茶や紅茶の試飲販売などの土佐茶販売促進活動を支援 ・高知県農工商連携協議会（土佐茶プロジェクト）との連携により、売上げの一部を産地に還元するペットボトルを販売。令和6年4月に1,800,240円が産地に還元された。引き続きペットボトル（令和6年4月～令和7年1月末までの実績 51,096本）を販売するとともに、新たにティーバッグタイプの緑茶と紅茶での産地還元の取り組みを開始（令和6年12月21日～令和7年1月末までの実績 177袋）。 ・米食味値分析調査(令和6年8月～12月) ・高知のお米でまいにち元気キャンペーン（県産米購入者から100名にごはんのお供セットまたは茶リターンボトルをプレゼント：令和6年8月～10月） ・泊まって食べよう高知県産新米プレゼントキャンペーン（県内宿泊施設において県産新米を提供した人数に対し宿泊施設に協力金を交付、あわせて抽選で宿泊者に新米をプレゼント：令和6年8月～11月、令和5年12月補正） ・販売拡大総合支援事業費補助金：園芸品や米、茶、有機農産物の販売促進活動を支援（4市町村、5団体） ・高知県有機農産物推進協議会の活動支援（有機農産物の販売拡大策のための生産者および一般消費者に対するアンケート調査による課題整理）						

(単位：千円)

課 名 等	細 目 事 業 名	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	左 の 財 源 内 訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	6 次産業化・地産地消 推 進 事 業	31, 477	30, 791	28, 893	10, 060	(諸) 15	18, 818
農 産 物 マ ー ケ ー テ ィ ン グ 戦 略 課 ・ 6 次 産 業 化 担 当	1 事業目的 農産加工や農家レストランなど、地域資源の活用に意欲的に取り組む農業者等を支援し、地域農業の活性化を図る。 地産地消の取組を県民との協働により推進するとともに、地域に密着した農林水産物直販所の安全安心の確保とさらなる発展を支援する。併せて、直販所の活用などの多様な流通での県産農産物・加工品の外商拡大を図る。						
	2 事業内容 (1) 6 次産業化支援業務委託料 17, 944 [(一) 8, 625 (国) 9, 319] 委託内容 ○サポートセンターの運営 ・課題解決に向けた専門人材（プランナー）の派遣 ・経営改善戦略の策定・実行支援 ・農業者等からの相談対応を行う常設窓口の設置 ○取り組み段階に合わせた人材育成研修会の開催 ・スタートアップセミナー：事業計画の策定 ・実践コース：基礎知識や原価計算、経営管理 ・アップグレードコース：商品のブラッシュアップ 委 託 先：未定 契約方法：公募型プロポーザル						
	(2) 6 次産業化・直販外商推進協議会負担金 3, 000 [(一) 3, 000] 事 業 主 体：高知県 6 次産業化・直販外商推進協議会 全体事業費：6, 000 千円（県 1 ／ 2、JA グループ高知 1 ／ 2） 事業内容 ・開発した 6 次産業化商品のブラッシュアップや販路拡大を支援 ・商品のデビューゲートとなる販売コーナー「いっちょういったん」の運営及び PR ・直販所や WEB の活用等による多様な流通の取組での県産農産品・加工品の外商拡大						
	(3) インターネットホームページ運用保守委託料 1, 483 [(一) 742 (国) 741] 委託内容：地産地消ホームページ「おいしい風土こうち」の運用保守 委 託 先：㈱シティネット 契約方法：随意契約						
	(4) 事務費等 6, 466 [(一) 6, 451 (諸) 15] 「安心係」養成講習会の開催等による直販所支援、郷土料理の伝承講座開催等						
	3 主な事業実績（令和 6 年度(令和 7 年 1 月末時点)） ・6 次産業化セミナー受講生（平成 25～令和 6 年度）59 グループ ・販売コーナー「いっちょういったん」への出品事業者 14 事業者 ・WEB 販売サイト会員登録者数 令和 6 年度増加数 1, 770 人 計 7, 786 人 ・提携県外直販所（ファーマーズマーケット）新規 10 か所 計 55 か所 ・「土佐の料理伝承人」による「土佐の料理伝承人が伝える郷土料理伝承講座」の開催 県域：3 回開催（東洋町他）参加者：35 名 参加伝承人：3 団体（東洋町他） ・直販所「安心係」養成講習会の開催 参加者 143 名 「安心係設置率：91. 1%（123/135 店舗）（令和 6 年 12 月末時点）						

(単位：千円)

課 名 等	細 目 事 業 名	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	左 の 財 源 内 訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	品質表示適正化 推 進 事 業	5,063	5,408	5,306		(諸) 17	5,289
農 産 物 マ ー ケ ー テ ィ ン グ 戦 略 課 ・ 表 示 ・ 市 場 担 当	1 事業目的						
	・食品表示法に基づき、食品表示の適正化を推進することにより、消費者の農産物等への信頼を高める。						
	・米トレーサビリティ法及び食糧法に基づき、米穀等の流通に関する監視等を行い、米穀の適正かつ円滑な流通の確保等を図る。						
	・認定市場の適正な運営の確保及び改善を図るため、県内青果及び花き卸売市場の指導監督を行う。						
	2 根拠法令						
	・食品表示法						
	・米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律（米トレーサビリティ法）						
	・主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（食糧法）						
	・卸売市場法						
	3 事業内容						
・食品表示に関する説明会の開催							
・食品表示ウォッチャーによる調査							
・量販店、直販所及び米穀事業所等へのモニタリング調査及び普及啓発等							
・地方卸売市場届出受理等事務							
4 主な事業実績（令和 6 年度）							
(1) 食品表示法、米トレーサビリティ法及び食糧法関係							
令和 7 年 1 月末現在							
		食品表示法（品質事項） （農産物マーケティング戦略課）		米トレーサビリティ法 （食糧法を含む）			
説明会開催（県主催）		6 回（参加者：223 人）		左記に含む			
講習会への職員派遣		1 回		左記に含む			
食品表示ウォッチャーの委嘱		19 名※					
モニタリング調査等の実施		30 件		0 件			
情報追跡調査等の実施		30 件		0 件			
問い合わせへの対応		135 件		3 件（左記内数）			
※20名委嘱していたが、自己都合により年度途中で1名辞退							
(2) 卸売市場法関係							
地方卸売市場の運営状況報告書の受理（12市場）等							

(単位：千円)

課 名 等	細 目 事 業 名	令和6年度	令和6年度	令和7年度	左 の 財 源 内 訳																						
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源																				
農 産 物 マ ー ケ テ ィ ン グ 戦 略 課 ・ 輸 出 ・ 流 通 企 画 担 当	農 産 物 輸 出 促 進 事 業	15,860	13,877	11,101	4,650		6,451																				
	1 事業目的 県産農産物の海外における認知度の向上や展示会出展等による需要拡大、輸出に意欲的な産地の取り組みを支援することにより、輸出を拡大する。																										
	2 主な事業内容 (1) 農産物輸出促進事業委託料 6,000 [(一) 3,000 (国) 3,000] 委託内容：シンガポールにおいて県産農産物の試食宣伝や新たな輸出先国(タイ・マレーシア)の開拓に向け、テストマーケティングや商談会などの開催により、一般消費者および業界関係者の認知度向上と定着を図るため業務を委託 委託先・契約方法：未定、公募型プロポーザル																										
	(2) 農産物輸出促進事業費補助金 3,000 [(一) 1,500 (国) 1,500] 国内外での展示及び商談会、テスト輸出等の輸出促進にかかる取り組みを支援 補助先：市町村等 補助率：1／2以内																										
	(3) 事務費等 2,101 [(一) 1,951 (国) 150] 海外での商談会・賞味会に係るサンプルや資材輸送費、また輸出意欲向上セミナーの講師謝金および旅費など																										
	3 主な事業実績 (令和6年度) 農産物輸出促進事業費補助金																										
	<table><tr><th></th><th>交付先</th><th>品 目</th><th>取組内容</th></tr><tr><td>1</td><td>四万十市</td><td>いちご</td><td>輸出向け出荷・宣伝資材作成(トレー、DB、ポスター)</td></tr><tr><td>2</td><td>仁淀川町</td><td>茶</td><td>タイ・バンコクでの日本博視察及び町・茶のPR</td></tr><tr><td>3</td><td>馬路村</td><td>ユズ加工品</td><td>シンガポールでのPRイベント開催</td></tr><tr><td>4</td><td>JA 高知県</td><td>県産青果物</td><td>台湾、シンガポールでの県産農産物の消費宣伝</td></tr></table>								交付先	品 目	取組内容	1	四万十市	いちご	輸出向け出荷・宣伝資材作成(トレー、DB、ポスター)	2	仁淀川町	茶	タイ・バンコクでの日本博視察及び町・茶のPR	3	馬路村	ユズ加工品	シンガポールでのPRイベント開催	4	JA 高知県	県産青果物	台湾、シンガポールでの県産農産物の消費宣伝
		交付先	品 目	取組内容																							
	1	四万十市	いちご	輸出向け出荷・宣伝資材作成(トレー、DB、ポスター)																							
	2	仁淀川町	茶	タイ・バンコクでの日本博視察及び町・茶のPR																							
3	馬路村	ユズ加工品	シンガポールでのPRイベント開催																								
4	JA 高知県	県産青果物	台湾、シンガポールでの県産農産物の消費宣伝																								
・シンガポール現地の企業に委託し東南アジアでの輸出拡大の可能性のある国の調査を実施、タイ、マレーシアを輸出先国候補として選定し県産農産物への意向調査を実施。																											
・シンガポール現地シェフ及び流通業者を県内園芸産地へ招へいし、本県への理解を深めてもらった(9月、4名)。併せて産地視察をしたシェフにより県産農産物を活用したレシピ5品を開発し現地で料理を提供。																											
・国内外での商談会参加による商機の開拓 アグリフードEXPO 東京：4者参加、商談件数 15 件 シンガポールにおける県独自の商談会：5者参加、商談件数 18 件																											